

に 仁方小だより

第5号

令和8年5月28日
呉市立仁方小学校

青い目の人形

仁方小学校に、2体の青い目の人形があることをご存じでしょうか。写真の右側が「ルーズ・ナオミ」左側が「スーザン」です。

仁方小学校では、青い目の人形を大切にしており、入学式や卒業式にも、子供達と一緒に参加します。右側の「ルーズ・ナオミ」が日本に贈られたのは、1927年（昭和2年）3月のことでした。今年度



3月には、青い目の人形が贈られて、ちょうど100年になります。

それを記念して、今年度は、青い目の人形について、仁方小だよりでも少しずつ紹介していきたいと思ひます。お楽しみに。

まずは、5月27日（水）の中国新聞をご覧になりましたか？左の記事が掲載されました。これは、学校でも思いもよらぬ取材でした。青い目の人形が贈られた年、人形たちは、現在の原爆ドームに展示されていたのだそうです。仁方小学校の「ルーズ・ナオミ」もそこにいたのでしょうか？これまで、仁方小学校でも知らなかった新たな情報収集をすることができました。

100周年の節目とあって、現在、様々なところから連絡が届いています。日本各地で、青い目の人形のことについて、まとめようとされているようです。それらの情報を仁方小学校でも収集しながら、さらに、青い目の人形について理解を深めていきたいものです。

6月13・14日の仁方文化祭とその後2週間程度まちづくりセンターに、青い目の人形を展示する予定です。仁方小学校の宝を、是非、近くでご覧ください。



ハッピーフラワー委員会

5月11日（月）に行われた、学校運営協議会で、委員さんから、仁方小学校のハッピーフラワーの取組についての紹介をしていただきました。

毎週月曜日の昼休憩に、委員会の児童と、保護者や地域の方がお花を生けて、校内に飾ってくださっています。学校にお花を生けているのを見ることで、子供達の心が穏やかになり、落ち着いた日々を過ごせるようにと

願いを込めて生けてくださっています。毎週、月曜日に生けています。ご家庭のお庭などに咲いている花がありましたら、学校に持ってきていただくと嬉しいです。



新タブレット Q&A

4月末から、新しいタブレットを使用しています。キーボードが一体化したことで、毎日の持ち帰りが少し重くなってしまいました。早く、新しい機種に慣れて、文房具同様に、毎日必要に応じて使うことができるようになるといいですね。

さて、新しいタブレットになって、多くの問い合わせがあったものについて、まとめています。今は困っていないという方も、今後同じようなことが起こるかもしれませんので、確認してください。

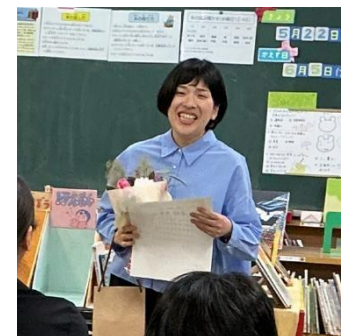
<p>1 充電器を挿しても充電できません。</p>	<p>対応①キーボードを何回か押すと、右上のバッテリーマークの横に青色の接続マークⒶが出ます。出たら、もう一度充電器を挿してみてください。</p> <p>②タブレットとキーボードを繋ぐ黒いコードⒷが外れている可能性があります。そのコードを抜いて、もう一度挿し、そのあとで、青色の接続マークが出たら、もう一度充電器を挿してみてください。</p> <p>*このコードは、普段、抜き差しすることはありません。抜き差ししていると、接続が悪くなる可能性があります。ずっと繋ぎっぱなしにしておいてください。</p> <p>*充電器を挿して、充電が始まるまで、少し時間がかかる場合があります。</p>
<p>2 充電したはずなのに、充電がとて減っていることがあります。</p>	<p>対応①タブレットケースがちゃんとしまっているか確認してください。ちゃんとしまっていない場合、閉じていても、タブレットの画面が付いたり消えたりすることがあり、充電が減ってしまうことがあります。</p> <p>②音量の「大」「小」Ⓒを順に1回ずつ押して、電源ボタンⒹを長押しすると、電源を切ることができます。その状態にしておくと、充電の減りが少なくなります。</p>

PTA 感謝状贈呈

5月22日（金）に昨年度までPTAの副会長としてご尽力いただいた木村育未さんへの感謝状贈呈式がありました。



三役は離れられますが、これからも、仁方小学校PTAの一員として、「よむ☆よむ」や「ハッピーフラワー」などのボランティア等で、学校や子供たちのために力を発揮してくださいませ。今後ともよろしくお願ひいたします。



仁方小HPようやく更新できました

今年度に入って、なかなか更新できていたかったホームページがようやく復活しました。皆様には、大変ご心配をおかけし、大変お待たせいたしました。今後は、定期的に更新していく予定です。よろしくお願ひいたします。